



考える子
やさしい子
たくましい子

角尾山

〈発行〉西脇市立芳田小学校

兵庫県西脇市落方町 236-3

TEL 27-0014

<https://www.city.nishiwaki.lg.jp/houtaelementaryschool/tayori/index.html>

性教育をとらして

小学校の6年間は、心身の発育・発達の変化の著しい時期です。また、二次性徴の現れや思春期への移行など、心身両面で子どもによって個人差がみられます。そのため、学年や一人一人の発育・発達段階を考慮しながら、以下の3つの領域について学び、心身の健全な成長をめざして性教育を行っています。

① 生命尊重 ②人間関係の育成 ③家庭や社会の一員としてのあり方

2学期に、①生命尊重の領域において、1年生～4年生は次の内容で学習しました。

1年生 お母さんのおなかの中にいる赤ちゃんの様子や誕生について

2年生 男女の体の違いや、「命のつながり」について

3年生 針であけた穴ほど小さい一つの卵子と3億分の1の精子が会う「命のはじまり」について

4年生 思春期にあらわれる大人への体の変化について、個人差があることについて

また、5・6年生については、1月に、＜児童と乳幼児のふれあい交流事業＞として助産師さんのお話を聞き、体験学習（妊婦体験・産道体験・赤ちゃん抱っこ体験）や乳幼児親子とのふれあう機会をもちました。生命誕生の神秘や、自分や周りの人の命の大切さについて考えることができる貴重な時間となりました。



～ 感想より ～（1年～4年 一部抜粋）

- お母さんのいのちの元と、お父さんのいのちの元がくっついて大切ないのちが生まれることがわかりました。そして、その小さな小さいいのちがお母さんのおなかで大事に大事に育てられることがわかりました。（1年）
- 今日知ったことは、お母さんとお父さんからいのちのバトンがつながるのがわかりました。あかちゃんのおへやがどんどん大きくなるのがわかりました。（2年）
- ぼくがこの学習をしてわかったことは、命を大切にすることです。ぼくたちが、生まれてこれたのは奇跡だと思いました。お母さんのおなかに10か月いることにおどろきました。（3年）
- 人によって成長の早さが違うので、みんなと比べなくてもいいんだと思いました。みんながちがっているからいいと思いました。（4年）

（性教育部）

* 予定は1月18日現在のものです。 変更の可能性あります。

2月の行事予定

- | | | |
|--|---|--|
| 1日（木）サンサンウイーク（2日まで）
児童朝会
芳田の達人（4～6年）
1～3年下校 14:00 | 13日（火）振替休業日 学年費振替日 | |
| 2日（金）委員会活動 | 15日（木）児童朝会 里山体験（3年）
南中体験授業（6年） | |
| 6日（火）里山体験（3年）
児童会役員選挙 | 20日（火）里山体験予備日（3年）
新入生体験入学
スクールカウンセラー来校日 | |
| 8日（木）児童朝会 | 22日（木）お楽しみ集会
新地区委員・役員合同会議（19:00～） | |
| 9日（金）入学説明会 15:00 | 23日（金）天皇誕生日 | |
| 10日（土）参観日 ※弁当日 | 27日（火）代表委員会 スクールカウンセラー来校日 | |
| 11日（日）建国記念日 | 29日（木）ありがとう集会 | |
| 12日（月）振替休日 | | |

* サンサンウイークは1/29(月)スタートです。

【1年生学級紹介】

きらきら

明るく笑顔いっぱいの1年生。やさしく素直で何事にも一生けん命取り組むがんばり屋さんが多いです。

2学期は、社会見学旅行に始まり、運動会、芳田っ子まつり、音楽会とたくさんの行事がありました。こども園のうめ組さんを招いての芳田っ子まつりでは、一緒に歌ったり踊ったりした後、自分たちで作ったおもちゃで遊んでもらいました。こども園のお友だちに遊びのルールややり方をやさしく説明して、一緒に楽しんでいる姿を見ると、とても頼もしく思えました。いろいろな行事を終えて、ひとまわりもふたまわりも大きく成長しているように感じます。

3学期も多くのことに挑戦し、笑顔を忘れず粘り強く取り組んでほしいと思います。

【3年生学級紹介】

和・笑・WA

「3年生の学年目標です」

学年目標のように、4人で楽しく驚きをもって、環境体験学習として里山活動を行っています。

1学期の里山活動は、グリーンサポーターの笹倉渉さんの指導のもと、里山探検、基地作りから始まりました。4人が自分たちで基地を作る場所を決め、汗をいっぱいかきながら木を運び協力して基地作りに励みました。とても立派な基地ができました。完成した基地にベンチをおいて、すわれるようにもしました。自分たちの作った基地にとっても満足していました。

2学期はザリガニ釣りから始まりました。たくさんのザリガニを釣り、自然の中での体験に大喜びでした。そして、里山祭りに向けての準備が始まりました。今年度の3年生は4人なので、里山祭りに向けて、4人でできることを考えました。景品は作らず、帰りにプレゼントを渡すことや、ゲームは2つだけに絞り、あとは各自でスタンプラリーに回ってもらうことなど昨年と違った方法で行いました。

迎えた里山祭り当日。自分の役割をしっかりとこなそうと年下の子たちを案内する姿や、楽しくゲームの運営をする姿が見られました。里山祭りを終えた子どもたちは、4人だけでも里山祭りができたことに喜びを感じていました。

防災集会・防災学習

阪神・淡路大震災から29年を経た2024年の元日に、能登半島を大きな地震が襲いました。災害はいつ起こるか本当に予測できないと、痛感されたことと思います。今年度は、この地震で今もお避難されている方、犠牲になられた方にも思いを馳せながら、阪神淡路大震災が起きた1月17日に防災集会・防災学習を行いました。ご家庭でも、「私たちの地域でこんな大きな災害が起こったら・・・」と話し合ったり、考えたりする機会をもっていただけたらと考えています。

《児童の感想より》

- ・阪神淡路大震災の話聞いて、自分の命を自分で守ることが大切だと思いました。
- ・ぼくは、地震では火事にならないと思っていたけど、阪神淡路大震災で町が火事になっていたのでびっくりしました。
- ・今日の防災学習で、水道、電気、ガスが止まると、トイレやお風呂、テレビなども使えなくなってとても不便になることがわかりました。さらに、災害時に備えて食料や水、携帯トイレなども準備しておくことが大事だとわかりました。家でもこの話をして災害の時の準備をしたいと思いました。

【リサイクルの御礼】

1月14日（日）のPTAリサイクル活動では、地域のみなさまやPTA会員のみなさまのご協力により、たくさんのリサイクル資源を回収することができました。寒い中、本当にありがとうございました。